

地域包括ケア病棟のご案内

地域包括ケア病棟とは

入院治療後、病状が安定した患者さんや一時的に入院が必要な患者さんに対して、在宅や介護施設への復帰に向けた医療や支援を効率的かつ高い密度でおこなう病棟です。

現在、一般病棟で症状が安定すると、早期にご退院いただく必要があります。しかし、ご自宅や施設等での療養に不安があったり、もう少しの入院治療で改善が見込まれる患者さんのために、当院では「地域包括ケア病棟（2階病棟：47床）」をご用意し、安心してご退院いただけるよう支援していきます。

「地域包括ケア病棟」では、医師や看護師、リハビリスタッフが患者さん・ご家族の方と協力して、患者さんの在宅復帰に向けた治療・支援をおこなう他、専任のソーシャルワーカーが患者さんの退院支援、退院後のケアについてサポートいたします。

受入対象となる方

- 骨折などの術後で、継続した運動器リハビリが必要な方
- 入院治療により病状は改善したが、当院にてもう少し経過観察が必要な方
- 日常生活に不安を感じ、様子をみながらご自宅へ帰る準備を進めたい方
- 自宅改修などで、自宅での療養準備に一定の時間が必要な方
- 有料ホームや特別養護老人ホーム等の福祉施設への入所に向けて準備されている方
- 短期入院の方や、一時的に入院が必要な方など

当院の入院診療の流れ



* 病状・入院目的・空き状況により、疾患を問わず地域包括ケア病棟に直接入院となる場合もあります。

入院費について

入院費用は定額で手術・麻酔を除き、リハビリテーション・投薬料・注射料・簡単な処置料・検査料・入院基本料・画像診断料などの費用が含まれています。

* 高額療養費負担限度額は一般病棟と変わりはありません。

* 室料差額病室をご希望の方は別途室料がかかります。